



市の施設で働く職員を紹介

想いを届ける

Vol.3

市立博物館

主任指導主事 武久 浩之

今回は、市立博物館で働く主任指導主事の武久さんに
仕事に懸ける想いを聞きました。

“さいたま市の歴史を
誰にもわかりやすく展示”

市立博物館は「さいたま市の歴史」に特化した博物館です。市内で出土した土器などの資料、江戸時代の大宮宿や氷川神社のジオラマなど、子どもから大人まで幅広い年代の方にわかりやすく楽しんでもらえる講座や展示をしています。

博物館には、年間で約40校の小学3年生が社会科見学として体験学習に来るのですが、私はその担当をしています。他にも写真や解説パネル、土器等の実物資料を学校に展示する「学校巡回展」、子ども向けの体験講座・展示などを行っています。

“歴史を体感してほしい”

教科書やインターネットでは写真を見るだけしかできません。博物館では、市内で出土した実物の土器に触れたり、昔の道具を体験してもらったり、体を使って歴史を実感できるような講座や展示をするように心がけています。藍染体験を子どもたちにもしてもらったり、みんな藍染を見るのも染めるのも初めてです。自分でつくった染物が完成した瞬間の子どもたちの表情はとても輝いて見えます。

“博物館をさまざまに
興味をもつきっかけに”

さいたま市はあまり歴史がないと思われがちですが、縄文時代、弥生時代からずっと歴史がつながって今があり、その長い歴史のなかで、さいたま市があります。子どもたちには、自分たちが住むまちの歴史と文化を知ってもらうことで、さいたま市に誇りと愛情をもってほしいですね。

博物館は歴史と民俗の展示をしています。博物館に来ってもらうことで、歴史に限らず、いろいろなことに興味をもつきっかけになれば嬉しんです。子どもたちには、その興味に向かって挑戦できる人に、自分の得意なことや好きなことをいかして世の中で活躍できる人になってほしいと思います。

市立博物館

昭和55年に開館した市立博物館は、原始・古代から現在に至るまでのさいたま市の歴史を知ることができる博物館です。

住所：大宮区高鼻町2-1-2
開館時間：9時～16時30分
休館日：月曜日、3月22日(金)
問合せ：☎644・2322、☎644・2313

第30回企画展

「いとけなきもの～幼き子の健やかな成長を願う～」

期間：3月9日(土)～6月16日(日)
子どもの成長に伴って行われる
お祝い事の紹介や、子どもの
成長を願って作られた全国の
郷土玩具や伝統工芸などを
展示します。



テレビ広報番組「のびのびシティ さいたま市」出演：照英さん(タレント)ほか

●放送日時／第1・3日曜日 10時45分～ テレビ埼玉 ※第2・4日曜日は前の週の再放送

◆3月3日放送／さいたま国際芸術祭2020 ◆3月17日放送／ヌゥのおもてなし

※放送時間・内容は変更する場合があります。



さいたま市公式
LINE@アカウント
@saitamacity

